

日根野中だより

令和6年1月9日発行 日根野中学校 校長 武田 博之

2024年 あけましておめでとうございます！

新年を迎え、いろんな言葉が飛び交います…

おめでとう…めでる…愛でる…よろこぶ…祝福すること…

ありがとう…有り難い…珍しい…めったにないこと…感謝すること…

今年も健やかに、元気で過ごせる日々をと願う…愛でたいと思う…日々感謝したい…

その言葉から始まる日々を…そんな言葉が繰り返すことのできる日々を…そう願います…

ただ…おめでとう！…と言葉にすることすら、憚れるような出来事が、残念ながら元日から起きてしまいました。誰も想定していなかった中で起きてしまった、北陸地方を襲った大地震…。まだまだその全容がわかっていない中ですが、自然災害の恐ろしさをまざまざと見せつけられた気がしました…。東日本大震災を思い出させるような、「津波」という言葉…その警告音…。阪神大震災・熊本大地震を思い出させるような、家屋の倒壊・その後の火災…崖や山崩れの映像など…人間の無力さを肌で感じ、そこからくる脱力感で何も手につかないという気持ちになった人も多かったのではないのでしょうか…。

その気持ちの落ち込みは十分理解できますが、今自分たちがすべきこと…それは一体何？と考えるてはなりません…。その中で苦しんでおられる方々の、その気持ちに思いを馳せる…共感することはとても大事…でも、だからと言って、自分たちまで何もできなくなることは、逆に被災されその中で懸命に生活されている方々…残念ながら無念の中、命を落とされた方々から見てどうだろうか？…真剣に考えるてはなりません…。

今、自分たちがすべきこと…不平不満を口に出すのではなく、今、現実にある課題に対して、逃げずに…避けずに真正面から全力で向かっていくこと…これしかないように感じるのですが…？どうでしょうか？今、生きていること…悩み苦しんでいることなど、すべてに幸せに感じる…それが今、何よりも大切で、同じ日本で生活する者としての使命のように感じています…。今学期も大きな変化を求められる時間が多くあります。その分、大変な…濃密

な時間が過ぎていきます。そんな時こそ、今を感じる思いを持ち続け、全力で乗り切ってほしい…その先にある「成長」を成し遂げてほしい…そう思います。がんばっていきましょう！

東京箱根間往復大学駅伝競走…「箱根駅伝」から学ぶ…

1月2日・3日と二日間にわたって第100回東京箱根間往復大学駅伝競走…通称「箱根駅伝」が行われました。テレビ局が大きくバックアップし全国規模の大会のように思っている人もいますが、これは関東学生連盟加盟校のみ参加可能な規模の駅伝大会であること…（今年度は第100回記念大会のため予選会参加権を全国に広げましたが…）確かに伝統があり注目されるのは当然ですが、もっとハイレベルな全国大学駅伝などもあるということを知らなければなりません。また、注目度も高いだけに、その大会の中で繰り広げられるドラマが大きく全国規模のニュース等で取り上げられること…。その選手個人々々の生活背景にまで入り込み、駅伝がドラマ仕立てで創りあげられている感じが、少し度が過ぎていると個人的には感じていました。ただ、選手として箱根路を走ることができず、給水係として選手を懸命にサポートする学生の姿や、ケガ等で選手として出場させることができなかった監督の無念のコメントなど…多くの感動や学びの場面も確かにありました。

総合優勝大学の圧倒的な力の差を見せつけた大勝利…歓喜に舞う大学への当然のことながらの取材や報道…。でもその裏側では、本当に悔しい思いでその瞬間を迎えたチームもあることを見逃してはなりません。抜き去った選手…抜かれた選手にとっても、そのなくなる事実が本人にとって、これからの人生を力強く生き抜いていく「糧」になることを願ってやみません…。ただ注目すべきは、その放送中に流れる、選手や監督のコメントのほとんどすべてに共通する内容…

※特に今回は、前日に起きた北陸地方の大地震のこともあったので…

「この大会を開催するにあたって、尽力された大会関係者の方々、支えてくれた、監督、仲間、家族、すべての人に感謝したい」…このコメントを聞いた時に、胸に込み上げてくる…感動を覚えました。コロナ禍の中学生活が始まった4年生…闘いながらの学生生活…。十分なチーム練習も出来ずに、孤独と闘いながら積み上げた日々があったからこそ、こんな言葉として表現されるのだろうと思いました。みんなも同じ時間を共有している仲間として、いろんなことが見えてくるはず…。これからの日々の中にも、いろんな人の思いに気づくことができるはずです…。まだまだ闘いの日々は続くと思います。そんな中だからこそ、感謝する気持ちを忘れることなく、これからの日々を過ごしていきたいものです。これからの日々…希望をもってがんばってくれることを期待しています。

優れた技術…
圧倒的な競走力…
その裏には
優れた心得と
誰にも負けない覚悟がある…